

## 沖永良部民謡について

—第10報 国頭地区(和泊町)における調査〔1〕—

On the Folk Songs of Okinoerabu-jima, the Ryūkyū Islands, Japan

—10th. Survey in the Areas of Kunigami (Wadomari-chō)〔1〕—

鹿児島女子短期大学 前原 隆鋼

せりよさ文化研究所 永吉 敏人

### I はじめに

研究目的は第1報(1999)に記載したので本稿では割愛する。

曲の採譜と音階分析については前原が、三味線奏法と歌詞については永吉が責任を分担する。

### II 調査の概要と研究の方法

今回の報告は2001年12月に実施した和泊町国頭における作田慶子氏の演唱、前原広美氏の三味線演奏によるものである。録音に当っては、採譜を正確にする目的で、最初に三味線を、次に歌のみを、最後に歌と三味線を採録した。調査後、録音したテープから採譜し、採譜した譜をピアノで再現録音し、前原広美氏に再度聞いていただき、一部修正して最終稿とした。各曲ごとに音階構成を付記する。第1報と同様に、民謡のテトラコードを民、律のテトラコードを律、琉球のテトラコードを琉、呂旋法を呂、えらぶ的ドミソ音型をえらぶと略記する。歌詞のハヤシの部分はカタカナで表記し、歌い手以外のハヤシを「」で表記する。

また三味線の下に数字記号を記載する。これは永吉が考案した三味線奏法の記譜法である。1980年、畦布集落の子どもたちに三味線を教えた過程で「いかにしたら三味線の勘所を速く押さえることができるか」という目的で考案したものである。五線譜を見て音の高さと長さを想定しながら容易に勘所を押さえることができる。詳しくは第2報のIV項参照。

尚、三味線譜には清村杜夫氏の記譜法を参考にして、曲頭ト音記号の下に8Va Sempre Bassaを記載する。

### III 調査内容

#### 1. アンチャメグア

和泊町国頭 2001. 12. 29  
歌 作田 慶子(1953生)  
三味線 前原 広美(1931生)  
採譜 前原隆鋼・永吉敏人

※実音は長2度上  
本調子・指間II  
♩ = 104

歌

三味線

8Va  
Sempre Bassa

10 30 23 23 22 10 30 23 23 22 10 30 32 34 33 33 32 33 34

へ い ー ふア な

33 33 22 30 23 30 23 22 22 22 10 30 10 20 10 20 30 30 30

10

や ー り ば ー に ー お い ー ゆ だ ぶ り や

34 10 34 33 34 33 22 30 30 22 30 34 33 33 22 34 22

ー い ら む ー よ ー ひ とウ や ー ち む ぐ ー

34 22 32 34 33 34 33 33 22 34 22 34 22 33 34 33 33 22

### 1. アンチャメグア

ヘイー ふあなやりばにおい	(ヘイー 花であれば匂い)
ゆだぶりや いらむヨー	(枝振りはいらないヨー)
ひとや ちむぐる	(人は 肝心)
サー しがたいらむ	(サー 姿はいらない)
アンチャメグア	(アンチャメグア)
しがたいらむ	(姿はいらない)

2. ナージルガイ(イチカ節)

和泊町国頭 2001. 12. 29  
 歌 作田 慶子(1953生)  
 三味線 前原 広美(1931生)  
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

※実音は長2度上  
 本調子・指間Ⅱ  
 ♩ = 96

8Va Bassa

歌

三味線

8Va  
Sempre Bassa 10

うーしーーうやぬな

22 22 22 22 22 22 30 22 34 22 34 30 22 34 30 22  
10 10

ーしうーかーぎーーーーたきー

34 33 32 34 33 22 30 32 33 33 32 33 34 33 32 32 34

ふーどゥーーにーふーでいーていー

20 34 33 34 22 30 30 23 22 22 30 20 22 30 30  
10 10

ーうーや

30 30 32 33 32 30 34 33 22 20 22 22 33 22 30  
10

ぬ ー めぬ く とぅー は い ー ー ー ー

20 30 20 30 33 22 22 22 22 30 32 20 33 33 32 34 33  
10 10

ー う が ー でい ー おいー し ー ー ら

32 20 34 10 10 34 34 20 30 30 23 22 22 20 30 30  
10 10

ス リ ー ー

20 22 30 30 32 30 22 30 32 33 33 32 30 34 33 22 20 22 22  
10 10

2. ナージルガイ (イチカ節)

ウシー うやぬ なしうかぎ	(ウシー 親が産んでくれたお陰で)
たきふどうに ふでいてい	(大きく成長することができた)
うやぬ めぬくとうは	(親が おっしゃることは)
うがでい おいしら	(拝んで 差し上げよう)
スリー	(スリー)

3. ウミヌササクサ

和泊町国頭 2001. 12. 29  
 歌 作田 慶子(1953生)  
 三味線 前原 広美(1931生)  
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

※実音は長2度上  
 本調子・指間 I  
 ♩ = 100

歌

三味線

8Va  
 Sempre Bassa

さ や う
   
 30 22 33 33 32 33 34 32 34 33 33 32 33 32 30 23 23 22 22

ら う ら に ゆ
   
 30 32 30 30 23 23 22 21 20 30 30 20 30 30 20 20 22

よ い く
   
 22 22 30 22 30 30 30 30 23 30 30 30 22 30 30 23 23 22 21

ま か あ な しゃ あ
   
 20 30 30 20 30 30 20 30 20 22 20 22 30 32 30 23 23 22 21



ていーどゥーよー ヤリフリー「スーリ

20 30 30 20 22 23 22 23 30 22 22 23 30 30 20 22 30 23 23

サ サ ヤイ スリ サ サ」 ふ ま

22 22 23 30 20 22 30 23 23 22 22 23 30 30 23 22 20 22

か なー ー しゃ あー ー てい

30 20 30 23 23 22 30 23 23 23 22 22 23 22 30 22 33 20

ー ー ー ー ー どゥー ー ー く ー ま ー

33 32 33 34 32 34 33 33 32 33 32 30 23 23 22 22 30 32

に ゆ ー ー よ い い ち ー ちゃ

30 30 30 30 23 23 22 21 20 30 30 20 30 30 20 20 22 30 22

ー ある ー よ ア ラ ユ イ ヤ サ ー サ ユ テイ ク マ

30 22 30 22 30 32 33 34 32 33 30 22 30 33 20 20 20 22 23

ヌ イ ヌ イ 「サ リ バ ー サ ー ヌ ユ テイ ク マ

30 30 30 30 23 22 33 34 32 33 30 30 30 30 23 22 20 20 20 22 23

ヌ イ ヌイ」

30 30 30 30 23 24 33 34 32 33 30 30 30 30 23 22 33 34 32 33



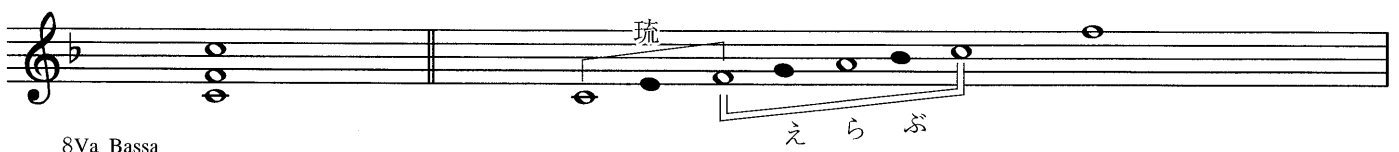
### 3. ウミヌササクサ

うみぬささくさや	(海の笹草〈藻類のこと〉が)
うらうらに ゆよい	(入り江の浜に寄り集まるように)
くまかなしゃ あていどうヨー	(ここが気に入ったのでヨー)
ヤリフリ	(ヤリフリ)
「スーリ サーサー ヤイスリサーサー」	(スーリ サーサー ヤイスリサーサー)
ふまかなしゃ あていどう	(ここが気に入ったので)
くまに ゆよい ちちやるヨー	(ここに 寄り集まって来ましたヨー)
アラユイヤサーサ	(アラユイヤサーサ)
ユティクマ ヌイヌイ	(ユティクマ マヌイヌイ)
「サリバサーヌ ヌティクマ ヌイヌイ」	(サリバサーヌ ヌティクマ ヌイヌイ)

### 4. ヨーテ節

和泊町国頭 2001. 12. 29  
 歌 作田 慶子(1953生)  
 三味線 前原 広美(1931生)  
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

※実音は短2度上  
 本調子・指間 I  
 ♯116



歌

三味線

8Va  
Sempre Bassa

20 20 22 22 30 33 30 30 30 30 23 22 22 22 21 21 10 12 21 20 30 30

しーま とウ しーま やー

20 10 12 20 21 21 20 20 20 10 10 12

りーー や みちユ てーく

20 22 23 30 20 30 20 20 22 22 30 33 30 20 10

--- らー しユ しーが

23 22 22 22 21 21 10 10 12 21 20 30 30

く — る しゅ ひ — だ み —

20 10 12 20 21 21 20 20 20 10 10 12

とウ — — てい わ じ ゆ — な

20 22 23 30 20 30 20 20 22 22 30 33 30 20 20 10 10

ら む — ヨ — — — テ

23 22 22 22 21 21 10 10 12 21 20 20 10

「ダン チョー フルダン チョー チャン ナ ギ — リ」

20 20 22 22 20 30 30 23 23 22 22 20 21 21 10 10 12 21 20 30 30

4. ヨーテ節

しまとう しまやりや	(近い集落どうしであれば)
みちゆてい くらしゆしが	(お互いに見ていて暮らせるが)
くるしゆ ひだみとうてい	(黒潮に隔てられていると)
わじゆうならむ ヨーテ	(自分の自由にならない ヨーテ)
ダンチョー フルダンチョウ	(ダンチョウ フルダンチョウ)
チャンナギリ	(チャンナギリ)

5.-(1) 子 守 歌

和泊町国頭 2001. 12. 29  
 歌・三味線 前原 広美(1931生)  
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

※実音は減5度上  
 本調子・指間Ⅱ  
 ♩ = 96

8Va Bassa

沖永良部民謡について — 国頭地区における調査 —

歌

三味線

8Va  
Sempre Bassa

20 20 22 22 30 22 30 32 30 30 20 20 22 22 30 22 30 32 30 30

にぶり でい どう い ちゃ る — —

20 20 22 22 30 22 30 32 33 32 33

た る が な き — い ち よ

22 30 32 33 32 33 22 30 32 30 10

わ が む ら ば — に ぶ り — —

30 32 33 33 32 33 22 30 30 23 22

5.-(1) 子守歌

にぶりでいどう いちやる	(寝なさいと言ったのに)
たるが なきいちよ	(誰が泣けと言ったのか)
わかむらば にぶり	(私が 守をするから寝なさい)
ヨーヒヨ わらび	(ヨーヒヨ 童)

5.-(2) 子守歌

和泊町国頭 2001. 12. 29  
 歌 作田 慶子(1953生)  
 三味線 前原 広美(1931生)  
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

※実音は減5度上  
 本調子・指間 II  
 ♩ = 96



歌

三味線

8Va  
Sempre Bassa

20 20 22 22 30 22 30 32 30 30 20 20 22 22 30 22 30 32 30 30

う ら が い ちゃん な ちゃん て - -

20 20 22 22 30 22 34 34 33 32

う ら う や ぬ - ち ちユ み

22 32 34 34 33 32 22 30 32 30 10

わ ぬ どう わ ぬ - な とウ てイ - -

22 32 34 34 33 32 22 30 32 30 23 22

5.-(2) 子 守 歌

うらが いっちゃん なちゃんて	(おまえが どんなに 泣いても)
うらうやぬ ちちゆみ	(おまえの親は 聞かないよ)
わぬどう わぬなとうてい	(私が 親代わりになっていて)
うらゆ むゆる	(おまえの守を するんだよ)

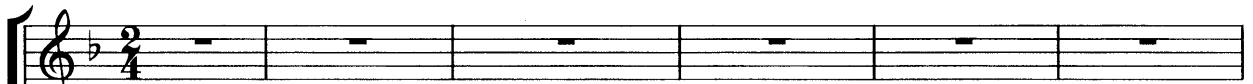
6. サイサイ節

和泊町国頭 2001. 12. 29  
 歌 作田 慶子(1953生)  
 三味線 前原 広美(1931生)  
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

※実音は短2度上  
 本調子・指間Ⅱ  
 ♪≡ 116

8Va Bassa

歌

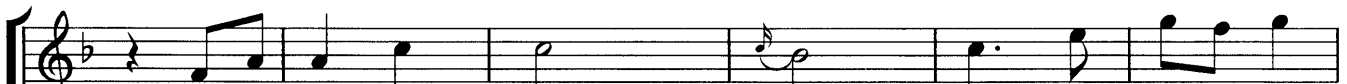


三味線



8Va  
Sempre Bassa

20 22 22 10 30 30 23 22 10 30 30 23 22 10



ち ゆ ぬ ふ く ら シャ



20 20 22 30 10 30 10 30 10 30 32 34 10



や 「スリ」 い む ぬ



34 34 33 34 34 34 34 33 34 33 34 34 34 33 33 34



に た て ら ら



22 22 22 30 22 22 30 32 34 34 34 33 33 34 33 32 22

む — — 「サイ サイ サ イ サイ ム チ ク —  
 30 30 23 22 10 20 22 22 10 30 30 23 22 10

スデ(イ)アシ(バ) い — ち む ひユ ぬ—  
 30 30 23 22 10 20 20 22 22 22 22 30 10 30 22

ぐ — とウ(ー) — に — 「ス リ」 い あ  
 30 32 34 34 34 34 34 33 34 34 34 34 32 34 33

—ら — — ち — — あ — — ら ち  
 34 34 34 33 33 34 22 22 22 30 22 30 32 34 34 34

一 た ぼ 一 り 一 一 「サイ サイ サ イ

33 33 34 33 34 22 22 30 30 23 22 10 20 20 22 22 22 10

サイ ム チ ク 一 ヌ デ ィ ア シ バ

30 30 23 22 10 30 30 23 22 10 20 22 22 10

30 30 23 22 10 30 30 23 22 10 30 34 33 32 22 30 30 23 22 10

### 6. サイサイ節

ちゆぬふくらしゃや スリ	(今日の喜びは スリ)
むぬに たていららむ	(何物にも例えがたい)
サイサイサーイ サイムチク	(酒を持ち寄って)
ヌディ アシバ	(飲んで遊ぼうや)

いちむ ひゆうぬぐうとぅに スリ	(いつも今日のように スリ)
あらち あらちたぼり	(あらせてください)
サイサイサーイ サイムチク	(酒を持ち寄って)
ヌディ アシバ	(飲んで遊ぼうや)

7. ツクタヌメ(作田米)

和泊町国頭 2001. 12. 29  
 歌 作田 慶子(1953生)  
 三味線 前原 広美(1931生)  
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

※実音は短2度上  
 本調子・指間Ⅱ  
 ♩ = 126

8Va Bassa

琉

えらぶ

歌

三味線

8Va  
 Sempre Bassa

20 34 33 32 33 20 20 22 30 30 30 23 22 22 22

32 33 20 34 33 32 33 20 20 22 30 30 30 23

く とウーシ つくたぬ めー

22 22 22 32 33 20 22 22 30 23 22 32 32 33 34 33 32 33

沖永良部民謡について— 国頭地区における調査 —

や し ん し だ ー ま ー ぬ な り ー

30 30 30 32 34 33 32 33 20 20 23 30 30 30 23

しゅ さ や い す り ー し ん し だ ー ま

22 22 22 34 20 20 34 34 33 32 34 33 32 33 20 20

ー ぬ な い ー しゅ さ さっ さ

22 30 30 30 23 22 22 32 33 20 34 33 32

33 20 20 22 30 30 30 23 22 22 22 32 33

7. ツクタヌメ (作田米)

くとうし つくたぬめや	(今年作った米は)
しんしだまぬ ないしゆさ	(数珠球のように実っている)
ヤイスリ	(ヤイスリ)
しんしだまぬ ないしゆさ	(数珠玉のように実っている)
サッサ	(サッサ)

8. イニシリ節

和泊町国頭 2001. 12. 29  
 歌 作田 慶子(1953生)  
 三味線 前原 広美(1931生)  
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

※実音は短2度上  
 本調子・指間Ⅱ  
 ♭≡ 116

8Va Bassa

琉  
 えらぶ

歌

三味線

8Va  
 Sempre Bassa

20 33 22 23 30 23 23 22 22 33 33 30 33 30 23 23 22 22 20 33 22 23

ふとうし ゆーが

30 23 23 22 22 33 33 30 33 30 23 23 22 22 20 22 30 22 30 24 24 22 22



ふ — どゥ し — — い に — — や あ わ ぬ

22 30 32 33 32 33 34 33 33 32 30 30 30 32 32 34

でい — き — てい さ — い に し り し り よ あ わ ゆ り

33 32 30 23 23 22 22 33 33 20 20 22 23 30 23 23 22 22 33 33 33 30 33

ゆ り よ い に し り し り よ あ わ ゆ り ゆ り よ

30 23 22 22 20 33 22 23 30 23 23 22 22 33 33 30 33 30 23 23 22 22

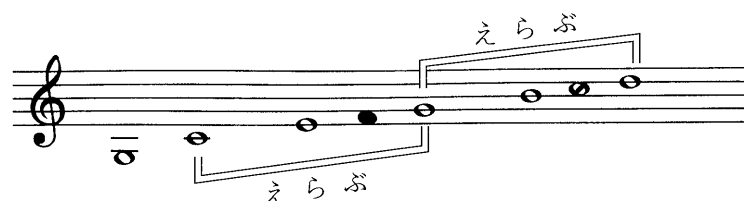
20 33 22 23 30 23 23 22 22 33 33 30 33 30 23 23 22 22 20

### 8. イニシリ節

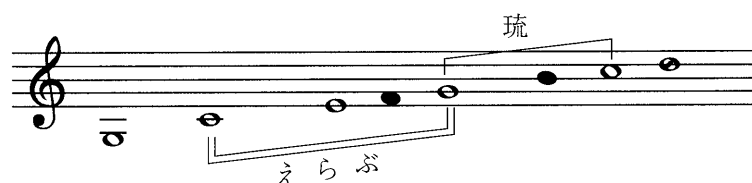
ふとうし ゆがふどうし	(今年は 豊年だ)
いにやあわぬ でいきてい	(米や粟が 豊作だ)
サー いにしりしりよ	(サー 粳すりをして)
あわゆりゆりよ	(粟殻を選りなさい)
いにしりしりよ	(粳すりをして)
あわゆりゆりよ	(粟殻を選りなさい)

#### Ⅳ 総括

楽譜9



楽譜10



楽譜11



今回採譜した国頭地区、作田慶子氏演唱、前原広美氏演奏の9曲（子守歌は2種あり、2曲としてカウント）について、音階構成を考察する。

前項で各曲ごとに音階構成を付記してきたが、今回採譜した9曲は、全てがドミソ音型、及びドミソ音型と琉球のテトラコードがコンジャンクトした音型で構成されている。これは、次の3つに分類することができる。

イ、「アンチャメグァ」「子守歌〈5-（2）〉」「サイサイ節」：楽譜9、（杉本信夫氏の沖永良部の音階—沖縄県立芸術大学紀要第6号—と同じ）

ロ、「ナージルガイ（イチカ節）」「ウミノササクサ」「子守歌〈5-（1）〉」「ツクタヌメ」「イニシリ節」：楽譜10

ハ、「ヨーテ節」：楽譜11

以上9曲中、全曲にドミソ音型が含まれている。

子守歌は、最高音がレ音まで上がる歌い方〔楽譜5-（2）〕と最高音がドまで上がる歌い方〔楽譜5-（1）〕が採取された。前原広美氏によれば、国頭地区では、2種の歌い方があり、これを交互にうたうこともあると言う。

同氏は、民謡の録音から採譜の確認調査までご協力いただいたが、その後、発行までの間に他界された。本稿を、感謝と敬意を込めて同氏に捧げたい。

沖永良部民謡について ― 国頭地区における調査 ―

参考文献

- ・和泊町誌・民俗編 和泊町 1984
- ・南海の歌と民俗 仲宗根幸市著 1985
- ・沖永良部民謡集 吉田三味線楽譜研究所 1985
- ・沖永良部民謡集 知名町中央公民館 1974
- ・南日本民謡曲集 久保けんお著 1960
- ・日本の音楽 ― 歴史と理論 ― 小泉文夫著 1979
- ・鹿児島におけるこどもの伝承文化の研究 ― 和泊町のわらべ唄と遊び ― 鹿児島女子短期大学紀要第16号 日高良廣・前原隆鋼 1981
- ・鹿児島におけるこどもの伝承文化の研究 ― 知名町のわらべ唄と遊び ― 鹿児島女子短期大学紀要第17号 日高良廣・前原隆鋼 1982
- ・奄美の音楽「三弦」「ユタの“おもり”」奄美郷土研究会報第24号 清村杜夫 1984
- ・奄美の遊び歌楽譜集 ― 日本民謡大観 奄美諸島篇補作 ― 東京芸術大学民族音楽ゼミナール編 1991
- ・沖永良部五つの歌曲 沖縄県立芸術大学紀要6号 杉本信夫 1998
- ・中国と琉球の三弦 玉耀華著 1998
- ・沖永良部民謡について ― 第1報 喜美留地区(和泊町)および住吉地区(知名町)における調査 ― 南九州地域科学研究所報第15号 pp. 57～108 前原隆鋼・永吉敏人 1999
- ・三線のはなし 宜保栄治郎著 1999
- ・奄美シマウタへの招待 小川学夫著 1999
- ・沖永良部民謡について ― 第2報 正名地区(知名町)における調査 ― 南九州地域科学研究所報第16号 pp. 15～88 前原隆鋼・永吉敏人 2000
  
- ・沖永良部民謡について ― 第3報 和地区(和泊町)における調査 ― 南九州地域科学研究所報第17号 pp. 15～75 前原隆鋼・永吉敏人 2001
- ・沖永良部民謡について ― 第4報 和泊地区(和泊町)における調査 ― 南九州地域科学研究所報第18号 pp. 13～85 前原隆鋼・永吉敏人 2002
- ・沖永良部民謡について ― 第5報 上城地区(知名町)における調査(1) ― 南九州地域科学研究所報第19号 pp. 1～23 前原隆鋼・永吉敏人 2003
- ・沖永良部民謡について ― 第6報 上城地区(知名町)における調査(2) ― 南九州地域科学研究所報第20号 pp. 11～33 前原隆鋼・永吉敏人 2004
- ・沖永良部民謡について ― 第7報 玉城地区(和泊町)における調査 ― 南九州地域科学研究所報第21号 pp. 11～32 前原隆鋼・永吉敏人 2005
- ・沖永良部民謡について ― 第8報 知名地区(知名町)における調査[1] ― 南九州地域科学研究所報第22号 pp. 1～27 前原隆鋼・永吉敏人 2006
- ・奄美のわらべ歌と遊び I ― 与論島・沖永良部島・徳之島編 ― 日高良廣・前原隆鋼 共著 2006
- ・沖永良部民謡について ― 第9報 知名地区(知名町)における調査[2] ― 南九州地域科学研究所報第23号 pp. 66～89 前原隆鋼・永吉敏人 2007

(平成19年11月13日 受理)